

# 法幢院 寶授院 だより

第一号

平成23年 夏号

発行所 法幢院  
宗教法人 寶授院  
発行人 松山典嗣  
甲州市塩山上萩原94

☎ 0553 (33) 2092  
Fax 0553 (33) 7772

(年2回発行)

## 「法幢院 寶授院だより」

### 発行について

この度の「東日本大震災」に依り、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

檀信徒の皆様へ、第一号「法幢院 寶授院だより」の発行をご報告させていただきます。今後は寺院での年中行事や日々の活動、お寺及び仏教をもっと身近に感じて頂くため、教義や經典の意味などもお伝えして参ります。

また、この寺報を、檀信徒の皆様との交流の場・情報交換の場として活用して頂くため、ご意見やご質問、投稿(地域の話題や悩み事、俳句や短歌など)を気軽に寄せ頂きたいと思っております。

## 庫裡及び禅堂の

### 屋根補修工事

昨年からの計画されておりました庫裡及び禅堂の屋根補修工事を六月一日から古屋瓦店様にお願いしました。

庫裡の屋根は急勾配で滑りやすく足場が不安定な中、慎重にかつ迅速に作業を進めていただき、お陰様で六月七日に無事、補修工事が完了致しました。



瓦工事 作業風景

## 仏前結婚式を終えて

この度、多くの御寺院様のお力添えを頂戴し、また、親族・お檀家様に温かく見守られる中で、四月二十四日、法幢院本堂にて当山の本寺であります山梨市の龍石山永昌院堀内正樹老師にお導きをいただき、本尊様の御前にて仏前結婚式を挙げました。

結婚にあたりまして、皆様方から温かいお言葉やお心遣いをいただきました。心より厚く御礼申し上げます。

これから妻・るり子と二人で心を合わせ、この縁を大切にし、努力精進を重ねて参りますので、ご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願ひ致します。



仏前結婚式の様子

堀内正樹老師の前で誓約文を読み上げました

## 災害ボランティアとして

### 被災地へ：

六月一日・二日、山梨県曹洞宗の青年僧侶と共に被災地の皆様のお手伝いをして参りました。

実際に現地状況を目の当たりにし、田畑には瓦礫が散乱し、車は折り重なり、住宅地であった痕跡はあるものの家は見当たらない。報道等で見るものとは違い、言葉が出ませんでした。

活動の一日目は宮城県山元町で故郷伝承館の片付けをし、津波の爪痕が生々しく残る小学校の体育館内で被害にあった方々の写真を洗浄し、整理する作業をしました。

また二日目は福島県内の避難所を訪問し、傾聴ボランティアにあたりました。原発の影響で家に戻れない、そう語る女性に返す言葉がなかなか見つかりませんでした。震災から三ヶ月以上が経過しました。今を生きる我々にとって大切な事は、この震災を決して忘れる事なく思いを継続的に伝えていく事、そして手と手を取り合い、常に前に進む事だと思えました。

## 総代会のご報告

六月五日、十二日、二十五日に総代会を開催致しました。

・ 総代長・副総代長の任期満了の  
辞任に伴う新総代の選出

・ 寺報について

・ お盆の棚経について

・ 一般坐禅会の開催について  
が話し合われました。

### ● 一般坐禅会（八月から開催）

毎月第三 日曜日

午前五時半から 禅堂にて

※坐禅の後、朝粥をお出しします

### ● 新総代のご紹介

総代長 田辺 民男様

副総代長 坂本 喜勝様

副総代長 矢崎 秀明様

総代 小野 雅俊様

小野 晴也様

古屋 暁 様

志村 孝夫様

晦日 正一様

古屋 聖五様

矢崎 英一様

中村 一仁様

古屋 義文様

依田 修次様

よろしく願います

### ● 新旧総代よりご挨拶



新総代長

田辺 民男

梅雨も終盤を迎え暑い日が続いております。この度、総代長・中村信氏が定年八十歳を迎え退任されることになりました。長い間の御苦労に深く感謝申し上げます。

後任として私が重責を担うこととなりました。もとより経験不足・能力不足ではありますが、皆様のご協力により寺院隆盛のため精一杯取り進む所存ですので、よろしくご指導ください。よろしくお願いします。



副総代長

坂本 喜勝

この度、重責をおおせつかりました。寶授院の総代を覚童さん・準一さん・典嗣さん、三代の方丈様に委嘱され、浅学非才ですが護寺の為、出来る限りの努力をする所存です。檀信徒皆様のご協力、よろしく願います。



副総代長

矢崎 秀明

この度、副総代長の任命を受けました。矢崎秀明と申します。私は先代住職の松山準一さんと同級生でした。今後、法幢院の為に少しでもお役に立ちたいと思っておりますので、皆様方のご協力とご指導の程よろしく願います。

● 旧総代長 中村 信様より

この度任期満了により退任致しました。松山準一住職のご逝去後、嫡男・典嗣氏が修行に出られた為、暫くの間、寺が留守になりましたが総代の方々のご助言・ご協力と檀家の皆様方のご理解・ご協力を賜る中で、不慣れながらどうか職を全うする事が出来ました。退任にあたり、心から御礼申し上げます。

● 旧副総代長 廣瀬 敏治様より

五十年、長いようで短い歳月であった。四代の住職と共に寶授院の責任役員として過ごした日々が忘れられない。応援してくれた多くの仲間達のこれからの見守りながら、典嗣氏の一日も早い晋山式を期待し、退任の挨拶とします。

お二人には長い間、お寺の為にご尽力いただき、ありがとうございました。

## 寺からのお知らせ

### ① お棚経

・ 十三日午後 瀬木・上原・巾  
踊石下の一部

・ 十四日 新盆のご家庭・大藤  
上条・塩山の一部地域

・ 十五日 岩波・上切・二子山・  
上小田原・下小田原・  
踊石上、中、下

※都合により、変更することもございますが、御了承下さい。

※またこの地域以外へは八月にお棚経へ伺う予定です。

### ② 寺参り

七月十六日 午前十時・午後三時

※御都合に合わせて御来山下さい。

### ③ 精霊棚にお供えた牛や馬、供

物を川へ流す事は河川の汚染

につながります。鐘楼横の畑

に穴を準備しますので、その

中へ入れてください。

※穴へは右記以外の腐らない物（ビニール等）は入れないでください。

ありがとうございました